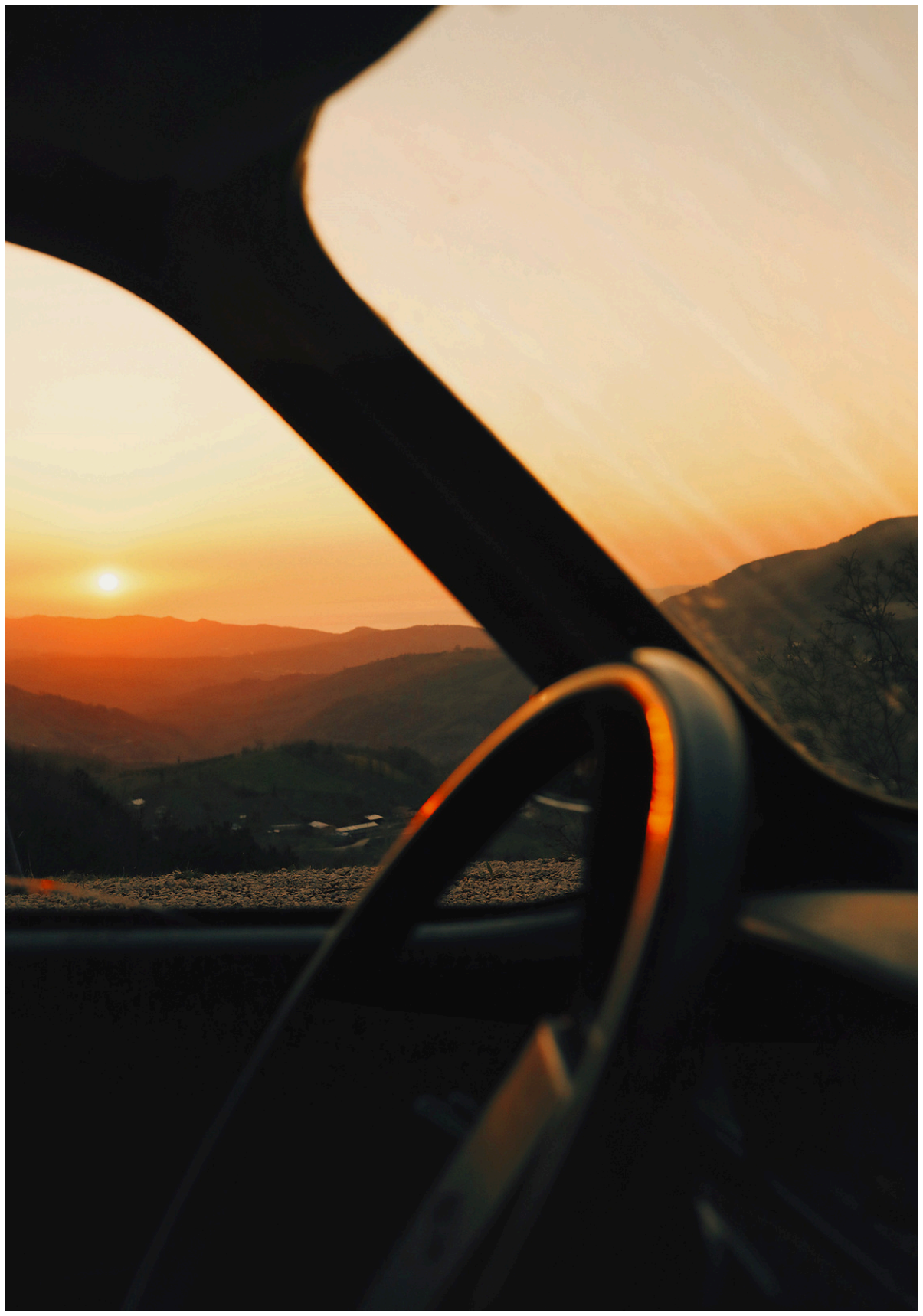






ジェンダーブックカフェ

『はいつくばって』読書会

ミランダ・ジュライ　著／岸本　佐知子　訳

2026

12.8 Tue.

19:15 - 20:30

ウィングス京都



わたしの身体とこころが迷い、踊る

読むことは、
わたしに還る
小さな旅。

年齢を重ねること、自分の身体が変わっていくこと。
誰かの妻や母であること。そして、自分自身の欲望を持つこと。
ミランダ・ジュライの小説『はいつくばって』は、45歳の女性が経験する揺らぎや葛藤を、大胆でユーモラスに描いた物語です。

今回は編集者の竹中万季さんと野村由芽さんを迎え、本作を読み解きながら、身体や性、恋や友情を含むパートナーシップ、年齢、そして自分らしく生きることについて語り合います。共感したことも、違和感を覚えたことも、正解のない広い表現世界を、それぞれの感じ方や考えを持ち寄る、小さな小さな読書会です。

ジェンダーブックカフェとは ―

ゲスト講師を招き、一冊の本にある表現を
参加者同士で読み深めていく対話型の講座です。

それぞれの解釈や感覚を持ち寄りながら、
言葉を通して他者を知り、自分を知る。
ひとつの答えにたどり着くのではなく、
多様な思想が交差する時間を大切にします。

テーマとなる本



『はいつくばって』

ミランダ・ジュライ 著／岸本 佐知子 訳

45歳の女性アーティストを主人公に、
身体の変化、性的欲望、結婚や家族との
関係を描いた長編小説。自分らしく
生きることの意味を問いかけます。

この時間にひらかれるもの

中年期の女性の生々しい葛藤を描いた本作を、
単なる個人の悩み（自己責任）とするのではなく、
その根底にある「女性のエイジングやセクシュアリティに対する社会の不可視化」というジェンダー課題として捉え直します。エッジの利いた本書に深く潜り込み、参加者が自身の内面に向き合う時間です。

ゲスト講師



竹中 万季 さん

編集者。2017年に野村由芽と“She is”を立ち上げ、2021年に“me and you”として共に独立。文化や生活にまつわる編集、企画、執筆などを行う。
音楽と街の探索が好き。



野村 由芽 さん

編集者。2017年に竹中万季と“She is”を立ち上げ、2021年に“me and you”として共に独立。「me and you little magazine & club」の運営などを行う。個人の記憶や生活の風景の断片にまつわる編集・執筆を軸に活動する。祖母と編み物が好き。

me and you little magazine

一人ひとりの小さな声に耳を澄ませ、この世界で生きることを編み直すライフ＆カルチャーマガジン。
「わたし」と「あなた」という小さな主語を大切にしながら、違和感も幸福もなかったことにせず、個人的な感情や思考を尊重し、社会の構造まで想像を広げていく場所です。

開催日時：2026年12月8日（火）19時15分～20時30分
講　師：竹中 万季、野村 由芽
会　場：ウィングス京都 2階 図書情報室
参加費：無料　＜要申込み・先着順 11月10日～＞
定　員：10名　無料保育あります：4ヵ月～就学前までのお子さまは12/1（火）までに要申込み

お申し込みはこちら▶

ジェンダーブックカフェは
年4回開催します

次回テーマ（予定）
・台湾の書店とつながり
文化とジェンダーを読む

お申込み・お問合わせ

公益財団法人京都市男女共同参画推進協会 啓発・連携チーム
〒604-8147　京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262　京都市男女共同参画センター ウィングス京都
TEL：075-212-8013　／　FAX：075-212-7460　《開館時間》月～土 9：00～21：00（水曜休）日・祝 9：00～17：00
Mail：jigyo@wings-kyoto.jp　／　https://www.wings-kyoto.jp/

【個人情報の取り扱いについて】申込者の住所・氏名・連絡先などの個人情報はお申込みいただいた講座・催しに関する事務連絡および関連する事業の御案内などに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

■主催　京都市　■企画・運営　公益財団法人京都市男女共同参画推進協会